

Zoomを使用したオンライン受講に必要な環境

Zoomの使用方法については、本資料とは別に案内する

PC 必須

装置：インターネット接続するPC(Windows, または, Mac). 注意:スマホやタブレットは、非推奨

音声出力 必須

講師の声を聴くために使用.

装置:ヘッドセット / ノイズキャンセラー付きのマイクスピーカー / イヤホン / PC付属スピーカー(注意参照)

音声入力 必須

講義の進め方に依存するが、受講者が参加して討議を行う場合や、質疑で使用.

装置:ヘッドセット / ノイズキャンセラー付きのマイクスピーカー / PC付属マイク(注意参照)

カメラ 推奨

一部の企業では、カメラの使用が禁止されているので、必須ではない.

講義の進め方に依存するが、討議では顔を出した方が臨場感が出る.

装置:ノートパソコン付属のカメラ / USB接続のWebカメラ

ネットワーク 必須

通信の安定性のために有線接続を推奨. 実績あるWifiでも可. **スマホのデザリングは非推奨.**

注意: 1日の講義で約2GBの通信データ量(講義により大きく異なる)が想定される.

モバイルルータを使用する場合は、**通信速度制限がかからないこと.**

注意

- ・講師が発言中は、マイクをミュートにする。(講師・事務局が、遠隔操作でミュート設定をする場合がある)
- ・複数名が同じ部屋で、それぞれのPCを使用して受講する場合は、1台のPCのスピーカーとマイクだけを有効にすること. 複数のPCのオーディオ装置を同時に有効にすると、ハウリングが起きる.

参考: Zoomを利用した教育の実施経験者が、Zoom使用の五箇条を示している。以下に引用する。
この経験も参考にして、Zoomを使用したオンライン受講をするためのPCと通信環境の条件を定めた。

オンライン合宿

3. 本企画における準備

②ZOOM上の準備

・ ZOOMミーティングを行う上でのマナーをメンバー全員に共有（以下参照）

「ZOOM使用の五箇条」

- 一、PCを用いるべし
(スマホ、ipadはNG)
- 一、自分しかいない、静謐な環境で接続するべし
(カフェはNG)
- 一、PC1台につき、1人で用いるべし
(複数人での使用はNG)
- 一、安定的なWifi環境で用いるべし
(テザリングはNG)
- 一、イヤホンを着用するべし

引用: オンラインゼミ・チームビルディングの企画・運営マニュアル(立教大学経営学部・中原ゼミ)
<http://www.nakahara-lab.net/blog/archive/11415>